



エンゼルグループ SDGs宣言

当グループは、
「いきいきとした、強く、明るく、優しい心の子どもの育成」
(学校法人エンゼル学園)

- ①個人の尊厳を維持する施設
- ②心身の健康を保持する施設
- ③自立支援に努める施設
(社会福祉法人エンゼル)

という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年7月21日
学校法人エンゼル学園
社会福祉法人エンゼル
理事長 勝見 安美



重点項目(ターゲット2030)

優しい心の子どもの育成

様々な行事や体験を通じて、優しい心の子どもの育成に努めるとともに、従業員のスキルアップを図り、質の高い保育に取り組みます。つながりを大切にし、地域社会と連携した保育の実現を目指します。

【主な取り組み】

各種行事・園内外保育、国際交流、各種研修会の実施、現場OJTによる実技指導、資格取得支援、保護者対象のサークル活動、地域行事への積極参加



自分らしさを大切にした生活の実現

様々な分野の専門家の知識・ノウハウを活かし、安心安全で質の高いサービスの提供に努めます。利用者さまが自分らしさを大切にし、心身の健康と自立した生活を送っていただけるようサポートいたします。

【主な取り組み】

個々の利用者さまに対応した様々な介護サービスの提供、こだわりの食事の提供、癒しの準天然温泉、避難所指定、災害備蓄、地域との連携



だれもが安心して働ける職場の実現

性別・国籍を問わず、従業員一人ひとりが心身ともに健康で安心して働ける職場づくりに取り組みます。従業員の雇用も性別不問とし、男性・女性ともに長く活躍できる職場を目指します。

【主な取り組み】

ハラスメント対応(相談窓口の設置)、多様な人材の採用、短時間勤務、産業医によるストレスチェック、安全衛生委員会の開催、経営・職場環境改革の実施



自然環境の保全

自然環境の大切さを伝えるとともに、省エネ・省資源・リサイクルの実践により、環境負荷の低減に努め、持続可能な社会の実現に貢献します。

【主な取り組み】

デマンド監視の実施、照明のLED化、園庭の芝生化、ゴミの分別、節水の励行、グリーンマーク製品の利用、エコドライブの実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。